



令和 2 年 2 月 19 日

生駒市議会議長  
中谷 尚敬 様

生駒市立幼稚園の預かり保育料を条例で定め、令和元年 9 月 30 日以前の  
料金に戻すことを求める陳情書

1. 要旨 令和元年 10 月 1 日に施行された「生駒市立幼稚園預かり保育実施規則」  
の保育料について、「生駒市立幼稚園保育料徴収条例」で定めるとともに、令和元年 9  
月 30 日以前の料金に戻すことを求めます。

## 2. 理由

令和元年 10 月 1 日に突然預かり保育料が、これまでの 1 回 300 円から 1 時間あたり  
300 円に改定されました。この値上げにあたって生駒市教育委員会は 利用者の声を聴  
くこともなく、令和元年 9 月 13 日に開催された教育委員会で「生駒市立幼稚園預かり  
保育実施規則」を制定し、たった 2 週間の周知期間で施行しました。

預かり保育は、兄弟姉妹の授業参観、家族の通院や介護、保護者の就労・就学などで  
保育の必要が生じた場合に一定時間子どもを預かり、保護者の子育てを支援することを  
目的に始まったとのことで、保護者の心や時間に余裕ができ子育てしやすい環境があり  
ました。

しかし、今回の値上げで経済的に負担が大きくなったことはもちろん、時間単位とな  
ったため 1 時間を 1 分でも超過すると 300 円の料金が追加で発生するため、利用しにく  
くなり求職活動に支障が出ている方や、最近も上の子の小学校で参観があったとき、下  
の子 2 人を預かり保育に預けると、9 月までは 300 円×2 人=600 円でしたが、10 月か  
らは、(300 円×2 時間)×2 人=1,200 円もかかってしまうといった事例がありました。  
他にも、参観後のクラス懇談会に最後までいられない方など、預かり保育が利用しにく  
くなって困っている保護者はたくさんいます。

幼児教育・保育の無償化の実施で負担は軽減されると期待していましたが、便乗値上  
げと感じ取れる料金設定の改定は、一般家庭には負担が大きすぎます。

預かり保育料の値上げについては、令和元年 9 月 18 日に決定事項について記された  
書面が、こども課から幼稚園経由で配布されたのみであり、少なくとも生駒台幼稚園で  
は生駒市や幼稚園からの詳細説明は一切ありませんでした。納得がいかず、こども課に  
説明を求めましたが「市長と教育委員会で決定されたこと」、「財政難ですから」との回  
答でした。「市議会で可決されたのか」と問うと「議会は知らない」とのことでした。

生駒市議会  
2.2.19  
陳情第 1 号  
受付

議会に報告があったのは10月30日で、市民文教委員会で説明をしたのは11月18日と聞いています。市民生活に多大な影響が及ぶ案件でありながら、市民の代表である市議会への報告も事後で市民意見が全く反映されていない規則の制定には問題があると思います。

また、今回の料金の改定で周辺の自治体と比べても著しく高くなり、長期休業中に預かり保育を利用する場合、奈良市は1日(9時から17時まで)300円であるのに対し、生駒市では8時30分から17時までで2,550円もの料金がかかるようになってしまいました。生駒市は子育てがしやすいと聞いて引っ越してきましたが、ここ数年で全く状況が変わり、市役所では「違うところに引っ越されたらどうですか?」とまで言われました。「子育てしやすい生駒市」はどこへ行ったのでしょうか。

預かり保育料については、市民の意見を反映できるよう、教育委員会の規則ではなく、「生駒市立幼稚園保育料徴収条例」で規定し、現行の預かり保育料を速やかに令和元年9月30日以前の料金に戻すことを求めます。

公立幼稚園延長（預かり）料金値上げの撤回お願い

# 署名簿

1299名

2020年3月9日

桜ヶ丘幼稚園保護者有志

生駒台幼稚園保護者有志

俵口幼稚園保護者有志

なばた幼稚園保護者有志

壱分幼稚園保護者有志

あすか野幼稚園保護者有志

生駒幼稚園保護者有志

南こども園保護者有志



小紫市長様

## 公立幼稚園の延長料金値上げの撤回お願い

令和元年10月の国の幼保無償化にあたり生駒市は公立幼稚園延長保育料金の値上げ（就労64時間を満たさない方）されました。この値上げによって子育ての負担が増えたと、長保育の利用者が激減し、お友だち同士が遊ぶ機会が減ったと聞きます。延長をしづらくなり子育ての負担が増えたという声も聞きます。より子育てをしやすい街になるためにも幼稚園の延長料金の値上げに反対いたします。10月以前の延長料金に戻してもらおうよう、延長保育料金の値上げの撤回をお願いいたします。

連絡先  
子育てママを支援する会